



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所

上場取引所 東 名

コード番号 7266 URL <https://www.imasen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 長谷川健一

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 神谷明彦

TEL 0568-67-1211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	21,495	2.5	519	—	740	—	396	—
2026年3月期第1四半期	20,963	10.1	29	—	67	—	190	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,306百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 1,472百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	18.68	—
2026年3月期第1四半期	8.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	77,019	57,085	73.6	2,670.21
2026年3月期	81,111	56,098	68.7	2,624.54

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 56,718百万円 2026年3月期 55,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	12.00	—	15.00	27.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	1.3	3,000	47.2	2,800	32.0	2,300	7.3	108.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	22,775,352 株	2026年3月期	22,775,352 株
2027年3月期1Q	1,534,037 株	2026年3月期	1,533,402 株
2027年3月期1Q	21,241,325 株	2026年3月期1Q	21,621,410 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善基調にあるものの、資源価格高騰による物価上昇や為替変動等により回復傾向は緩やかなものとなっております。海外におきましては、米国の関税政策による世界経済への影響が継続していることに加え、中東情勢の緊迫化における資源価格の上昇や供給不安により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、米国における関税政策の影響に加え、各国の電動化政策の見直しと歩調を合わせたマルチパワートレイン戦略への転換など、依然として予断を許さない経営環境にあります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は21,495百万円（前年同期比2.5%増）となりました。営業利益は、増収影響に加え、「業績回復と事業成長」を中期の会社目標として、その実現に向けて9つの重点施策に取り組んでいる中、構造改革や原価低減活動の効果が確実に表れており519百万円（前年同期は29百万円の利益）となりました。経常利益は、営業利益の増加に加え、前年同期に計上した為替差損が為替差益に転じたことにより740百万円（前年同期は67百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は396百万円（前年同期は190百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(a) 日本

電子製品売上が増加したことにより、売上高は9,347百万円（前年同期比6.1%増）となりました。利益面ではシート事業にて合理化改善による原価低減効果により損失縮小となり、営業損失は153百万円（前年同期は515百万円の損失）となりました。

(b) 北米

為替影響があるものの、モデル末期機種生産終了により、売上高は6,808百万円（前年同期比2.7%減）となりましたが、構造改革及び合理化改善の効果により、営業利益は469百万円（前年同期比42.1%増）となりました。

(c) アジア

中国での生産減少はあるものの、主にインドでの生産増加に加え、為替影響により、売上高は5,339百万円（前年同期比3.6%増）となりました。利益面では中国での減収影響があるものの、中国における希望退職を含む構造改革及び、タイにおける調達コスト改善により、営業利益は157百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第1四半期末における総資産は、77,019百万円（前期末比4,091百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の減少（2,565百万円）、受取手形及び売掛金の減少（2,006百万円）、電子記録債権の減少（524百万円）などにより、48,094百万円（前期末比5,432百万円の減少）、固定資産は、有形固定資産の増加（473百万円）、無形固定資産の増加（77百万円）、投資その他の資産の増加（790百万円）により、28,925百万円（前期末比1,340百万円の増加）となりました。

(ロ) 負債

当第1四半期末における負債は、19,933百万円（前期末比5,078百万円の減少）となりました。流動負債は、短期借入金の減少（3,400百万円）、賞与引当金の減少（514百万円）、支払手形及び買掛金の減少（433百万円）などにより15,676百万円（前期末比5,110百万円の減少）、固定負債は、長期借入金の減少（29百万円）、退職給付に係る負債の増加（26百万円）などにより4,257百万円（前期末比31百万円の増加）となりました。

(ハ) 純資産

当第1四半期末における純資産は、57,085百万円（前期末比987百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、2,432百万円（前年同期は166百万円の増加）、投資活動の結果減少した資金は、1,290百万円（前年同期比23.8%増）、財務活動の結果減少した資金は、3,926百万円（前年同期は245百万円の減少）となりました。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は14,471百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,432百万円の増加となりました。これは主として、仕入債務の減少額が703百万円であったものの、売上債権の減少額が2,636百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,290百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が1,154百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,926百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金の純減額が3,340百万円であったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日に公表しました予想から変更はございません。なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,575	15,010
受取手形及び売掛金	15,242	13,236
電子記録債権	4,140	3,616
棚卸資産	13,707	13,719
その他	3,012	2,651
貸倒引当金	△153	△139
流動資産合計	53,526	48,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,112	6,990
機械装置及び運搬具（純額）	5,502	5,448
その他（純額）	8,660	8,310
有形固定資産合計	20,275	20,749
無形固定資産		
その他	1,307	1,385
無形固定資産合計	1,307	1,385
投資その他の資産		
投資有価証券	3,145	3,902
その他	2,881	2,915
貸倒引当金	△26	△26
投資その他の資産合計	6,000	6,791
固定資産合計	27,584	28,925
資産合計	81,111	77,019
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,465	7,031
電子記録債務	2,395	2,269
短期借入金	4,297	896
未払法人税等	420	246
賞与引当金	866	352
製品保証引当金	133	134
その他	5,209	4,745
流動負債合計	20,787	15,676
固定負債		
長期借入金	243	213
退職給付に係る負債	1,366	1,393
その他	2,615	2,650
固定負債合計	4,225	4,257
負債合計	25,012	19,933

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,289	7,289
資本剰余金	7,041	7,041
利益剰余金	30,593	30,671
自己株式	△1,090	△1,090
株主資本合計	43,834	43,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,753	2,233
為替換算調整勘定	9,208	9,670
退職給付に係る調整累計額	954	902
その他の包括利益累計額合計	11,915	12,806
非支配株主持分	348	366
純資産合計	56,098	57,085
負債純資産合計	81,111	77,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	20,963	21,495
売上原価	19,288	19,314
売上総利益	1,674	2,180
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	338	324
給料手当及び賞与	564	543
賞与引当金繰入額	52	48
退職給付費用	10	32
減価償却費	34	37
その他	644	673
販売費及び一般管理費合計	1,644	1,660
営業利益	29	519
営業外収益		
受取利息	27	36
受取配当金	31	20
受取補償金	0	—
為替差益	—	108
持分法による投資利益	38	56
その他	59	55
営業外収益合計	156	276
営業外費用		
支払利息	26	41
支払補償費	1	5
為替差損	144	—
その他	81	8
営業外費用合計	253	55
経常利益又は経常損失(△)	△67	740
特別利益		
固定資産売却益	3	—
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産処分損	1	4
特別退職金	—	84
減損損失	5	—
特別損失合計	7	89
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71	651
法人税、住民税及び事業税	196	404
法人税等調整額	△85	△160
法人税等合計	111	243
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△182	408
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	11
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△190	396

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△182	408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	299	480
為替換算調整勘定	△1,510	468
退職給付に係る調整額	△79	△51
その他の包括利益合計	△1,290	897
四半期包括利益	△1,472	1,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,493	1,287
非支配株主に係る四半期包括利益	20	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71	651
減価償却費	767	746
減損損失	5	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14	△13
賞与引当金の増減額(△は減少)	△453	△514
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△17	0
株主優待引当金の増減額(△は減少)	—	△15
受取利息及び受取配当金	△59	△56
支払利息	26	41
特別退職金	—	84
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
固定資産処分損益(△は益)	△1	4
売上債権の増減額(△は増加)	3,182	2,636
棚卸資産の増減額(△は増加)	115	88
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,644	△703
その他	△1,031	△48
小計	804	2,902
利息及び配当金の受取額	66	56
利息の支払額	△25	△41
法人税等の支払額	△665	△399
特別退職金の支払額	△12	△84
営業活動によるキャッシュ・フロー	166	2,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	161	△0
有形固定資産の取得による支出	△1,205	△1,154
有形固定資産の売却による収入	18	—
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△31	△124
その他	15	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,042	△1,290
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	779	△3,340
長期借入金の返済による支出	△400	△98
リース債務の返済による支出	△171	△168
自己株式の取得による支出	△140	△0
配当金の支払額	△272	△318
その他	△40	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245	△3,926
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34	211
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,154	△2,573
現金及び現金同等物の期首残高	14,412	17,045
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	378	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,636	14,471

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,808	6,999	5,155	20,963	-	20,963
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,668	0	1,436	4,104	△4,104	-
計	11,476	6,999	6,591	25,067	△4,104	20,963
セグメント利益又は損失(△)	△515	330	144	△39	69	29

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	9,347	6,808	5,339	21,495	-	21,495
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,059	0	1,105	3,165	△3,165	-
計	11,406	6,809	6,445	24,660	△3,165	21,495
セグメント利益又は損失(△)	△153	469	157	472	46	519

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。